

1. 指定管理者名	公益財団法人多治見市文化振興事業団
2. 指定期間	令和3年4月1日　～　令和8年3月31日
3. 業務の範囲	(1)根本交流センターの施設及び設備の維持管理に関すること。 (2)根本交流センターの使用許可に関すること。 (3)使用料の徴収に関すること。 (4)公民館事業及び児童センター事業の実施に関すること。

4. 採点表								
評価項目		細目	配点	採点基準	実績(パーセントを求める場合は、小数点第1位を四捨五入)		分析、評価、指示等	得点
1	運営・利用状況 (40点)	(1)利用状況(10点)	5	①施設の利用率(利用時間/日数×営業時間)	平均値比 105%以上:5点、105%未満～95%:4点 95%未満～85%:3点、85%未満:2～0点	105%未満～95%:4点	平均値比(%)＝(R7年度実績)÷(R3～6年度実績の平均値) 小ホール：60.8% (平均値比 99.5%＝60.8%÷61.1%) 会議室1：37.0% (平均値比 101.1%＝37.0%÷36.6%) 会議室2：36.2% (平均値比 80.1%＝36.2%÷45.2%) 和室：32.2% (平均値比 113.8%＝32.2%÷28.3%) 実習室:30.1% (平均値比 142.0%＝30.1%÷21.2%) ※児童センター該当なし	4点
				②利用人数	平均値比 105%以上:5点、105%未満～95%:4点 95%未満～85%:3点、85%未満:2～0点	105%以上:5点	平均値比(%)＝(R7年度実績)÷(R3～6年度実績の平均値) 【公民館】 大ホール:10,219人(平均値比85.2%＝10,219人÷11,997人) 小ホール:14,609人(平均値比105.6%＝14,609人÷13,831人) 会議室1:6,003人(平均値比113.8%＝6,003人÷5,275人) 会議室2:4,336人(平均値比105.7%＝4,336人÷4,103人) 和室:3,345人(平均値比124.8%＝3,345人÷2,681人) 実習室:3,027人(平均値比169.6%＝3,027人÷1,785人) 図書貸出:2,994人(平均値比93.6%＝2,994人÷3,198人) 【児童センター】13,794人(平均値比95.1%＝13,794人÷14,506人) 公民館:5点　児童センター:4点　総合点:4.5点　※点数の比率は[公民館1:児童センター1]	5点
		(2)市の事業の企画・運営・実施状況(仕様書内)(15点)	15	仕様書以上:15～12点 仕様書に忠実:11～9点 仕様書の一部不実施(軽微):8～7点 仕様書の一部不実施(中程度):6～3点 それ以下:2～0点	年次報告書P475～477 【公民館】 ①交流センターまつり事業 (1)根本ふれあいフェスティバル[兼ねて児童館まつり](1013人) (2)スマイルステージ(538人)　※19団体出演 ②コンサート事業 サククス・ピアノ・ドラムのジョイントコンサート(158人) ③地域意識醸成事業 いも苗植え(186人)、いも掘り(182人)、子ども座禅会(31人)、夏祭りこども広場(492人)、川遊び(134人)、歩こう! あそぼう会(103人)ほか ④多治見市との連携事業　らくらく筋力アップ体操(10回385人) 【児童センター】 ①乳幼児と保護者を対象とした事業(30回250人) ②児童を対象とした事業(97回1148人) ③地域交流・多世代間交流事業(14回3094人) ④中高生事業(19回45人) ⑤子育て相談と子育てネットワークづくりの推進(30回235人)	仕様書以上:13点	【公民館】 ①多様な団体の活動や体験、講座を通じて地域とのつながりを深めており、それぞれの事業が住民同士の交流や活躍の場となっている。 ②青少年まちづくり市民会議と連携した事業では、地域資源を活用した講座を行うことで、郷土愛を育み、世代間の交流を深めた。 【児童センター】 ①小学生対象のクラブでは、スポーツインストラクター(職員)による指導を行い、体力増進に寄与した。また、日々の練習から、交流センターまつり、スマイルステージ等の発表の場に至る過程を通して、仲間づくり、異年齢との交流を行うとともに、子どもの主体性を育てることに貢献している。 ②まちづくり市民会議をはじめとする地域の団体や、学校等と連携を取りながら事業を実施し、「地域で子どもを育てる」根本の気風のなかで、子どもたちが活躍している。 公民館:13点　児童センター:13点(13.00点)　総合点:13点 ※点数の比率は[公民館1:児童センター1]	13点
		(3)自主事業の企画・運営・実施(15点)	15	内容・事業数等が 期待以上:15～12点 例年通り:11～9点 例年よりやや劣る:8～7点 例年より劣る:6～3点 例年よりかなり劣る　2～0点	年次報告書P478～479 【公民館】 ①ねもとフォーラム実行委員会事業:根本焼を知っていますか(24人)、古道を歩こう(11人)、歩け・あるけ高根山と牛岩様(20人) ②まなびの扉:虹色ハーモニー(15回304人)、自力整体でセルフケア(20回369人)、バランスボール(16回192人) ③根本健康麻雀(21回501人)、みんなでピンポン(18回136人)、認知症予防講座(2回29人)、囲碁・将棋交流会(34人)ほか ④ねもとオープンサークル(4回48人) 【児童センター】 ①乳幼児と保護者を対象とした事業(29回729人) ②児童を対象とした事業(4回61人) ③地域交流・多世代間交流事業(116回4344人) ④中高生事業(13回201人) ⑤子育て相談と子育てネットワークづくりの推進(15回57人)	期待以上:13点	【公民館】 ①地域の人で地域の子どもを育てるという意識がある地域で、公民館が世代間の中継ぎの役割を果たしており、地域に根ざした施設となっている。 ②地域の歴史や文化を題材とした講座を開催することで、世代間の交流や地域の理解・愛着が深まり、地域の活性化につながっている。 【児童センター】 ①乳幼児親子対象事業では、体操教室やリトミックなど、利用者ニーズに即した事業を行い、親子のスキンシップを図り、体力と情操を養った。 ②地域交流・多世代間交流事業では、子どもも参加しやすい内容に工夫されており、事業を通して地域とのつながりを感じられる内容になっている。 公民館:13点　児童センター:13点(12.80点)　総合点:13点 ※点数の比率は[公民館1:児童センター1]	13点
	(1)施設管理業務の実施状況(10点)	①清掃 ②保守・点検 ③保安・警備 ④小規模修繕 ⑤危険箇所の把握(施設の瑕疵)	10	①チェック細目の丸数字の各項目を3段階評価する 適正(普通):2点 一部不備あり:1点 不備あり:0点 ②5項目の合計点とする。	年次報告書P497 ①施設内清掃(毎日)　②特別清掃(年1回)	適正(普通) 2点	適正に実施されている	10点
					年次報告書P497 ①事業計画にある法定点検ほか必要な保守点検を実施。 ②空調設備のオーバーホール(市事業)を受け、各種消耗部品の取り替え	適正(普通) 2点	適正に実施されている	
					年次報告書P498 ①開館時間の巡回警備、機械警備業務(休館日を含む)を実施 ②非常ボタンによる、緊急時の通報体制の確保 ③不審者情報の共有による防犯対策、安全確保	適正(普通) 2点	適正に実施されている	
					年次報告書P498 有償修理　全10件　総額537,031円	適正(普通) 2点	適正に実施されている	
					年次報告書P499 ①点検により全職員が危険箇所の把握し、事故の未然防止に努める ②館内外の巡回・安全点検を1日2回、チェック表に基づき実施 ③多治見市公共施設点検マニュアルに沿って定期的に点検を実施	適正(普通) 2点	適正に実施されている	

2	施設管理状況 (25点)	(2)その他管理業務の実施状況(15点)	①文書管理	15	①チェック細目の丸数字の各項目を4段階評価する 期待以上:3点 適正(普通):2点 一部不備あり:1点 不備あり:0点 ②5項目の合計点とする。	年次報告書P500 ①市ファイリングシステム、事業団の文書管理規定に沿って、文書の維持管理を実施 ②文書管理責任者によるOJT研修を実施 ③予約に対する迅速な対応ができる運用体制を構築	適正(普通) 2点	適正に実施されている	10点	
			②環境への配慮			年次報告書P500 ①冷暖房の適正運転や照明のLED化など節電に努める ②ゴーヤのカーテンによる暑さ対策を実施	適正(普通) 2点	適正に実施されている		
			③バリアフリー			年次報告書P500 ①授乳スペースの整備、各階へのベビーキープの設置(岐阜県赤ちゃんステーション登録済) ②玄関に車椅子1台を設置 ③休憩スペースの設置	適正(普通) 2点	適正に実施されている		
			④備品管理			年次報告書P500 ①備品の管理と巡回点検の実施 ②備品の不具合への即日対応 ③おもちゃの定位置管理の徹底、紛失防止に努める ④一輪車の業者点検や買い替えによる安全確保	適正(普通) 2点	適正に実施されている		
			⑤個人情報保護			年次報告書P500 ①児童センターの登録カード等の個人情報を含む書類の厳重保管、直接焼却処分へ搬入し適正に処分 ②広報物やホームページ等の写真は、承諾を得たものののみ掲載	適正(普通) 2点	適正に実施されている		
			⑥事故等への対応	0	事故等への対応は減点対象とする 事故なし及び事故等の対応に不備なし:0点 事故等対応に不備あり:△1点	重大な事故なし	事故なし・対応に不備なし 0点	事故なし	0点	
3	当該施設の経営状況 (5点)		①事業収支	5	当該年度の収入÷支出が、105%以上:5点、105%未満～100%:4点、100%未満:3点	収入31,998,006円÷支出38,793,202円＝83%	100%未満 3点	【参考】令和2年度94%、3年度 97%、4年度 94%、5年度 91%、6年度 79%		3点
4	より良い施設運営のための取組 (30点)	(1)市民・利用者の声の反映 (15点)	①ニーズの把握・事業への反映	10	期待以上:10～8点 適正(普通):7～5点 不備あり:4～1点	年次報告書P502 ①夏休みの熱中症対策 (1)最も暑くなる午後2時から4時の間に、ボードゲームやマンガの配架など運動以外の活動プログラム(選択肢)を強化 (2)集団遊びの機会を作るため、新企画「タ方タイム・ワクワドキドキ(ワクドキ)」を実施 ②アンケートや利用者との会話等、様々な方法で意見を収集し、施設運営に反映	期待以上 9点	①子どもの利用が増える夏休みに運動以外の活動に切り替え、運動と同じくらい満足度を得られるような様々なプログラムを充実させたことは、暑さの厳しい時期・時間帯にも子どもが安全に楽しく過ごせるよう、積極的な工夫がなされ、利用者の満足度向上に結び付いている。 ②様々な方法で利用者のニーズを探る積極的な姿勢がみられる。これが施設の環境や利用の増加につながっている。		9点
			②苦情対応	5	期待以上:5点、適正(普通):4点、不備あり:3～1点※苦情なしは5点とする	苦情なし	苦情なし・期待以上 5点	苦情なし	5点	
		(2)より良い施設運営・事業実施のための提案・姿勢、上記1～3の評価に反映されないその他の成果ポイント(15点)		15	提案、姿勢、その他の成果ポイント(アピール)が 期待以上:15～12点 適正(普通):11～9点 普通未満～物足りない:8～0点	年次報告書P503 ①遊戯室出入口付近の天井のLED化(市事業)による環境整備 ②センター中庭の枯死したモミの木の伐採、伐根 ③ボードゲームや知育玩具を購入、それらのお披露目会や体験会を実施 ④図書コーナーの季節のおすすめ本や雑誌の充実、蔵書見直し、漫画本の配架 ⑤インターンシップ受け入れ、社会教育士資格取得のための現地実習の実施 ⑥地域社協「ふれあいねもと」と協働し子育て支援事業を継続開催	期待以上 13点	①利用者、利用団体からの意見に対して改善し、施設の快適な利用環境をつくることができた。 ②施設内外の危険を認識し、それらを取り除いたことにより、施設の安全性が向上した。 ③ボードゲームの購入や図書の充実など、利用者が気軽に来館できる環境が整えることにより、幅広い世代が集い交流できる地域拠点となっている。 ④地域の機関と連携し、次世代への継承や多世代交流を実現している。		13点
5	その他 (減点方式)	(1)報告書類の提出状況		0	提出書類の遅れ・不備に応じて減点対象とする(遅れ・不備内容の程度により△1～△3点) 一部遅れ・不備あり(軽微):△1、一部遅れ・不備あり(中程度):△2、一部遅れ・不備あり(それ以下):△3	不備なし	遅れ・不備なし 減点なし	不備なし		0点
		(2)市からの指示等への対応(報告書類の提出以外)等		0	指示への対応等に応じて減点対象とする(対応等の内容により△1～△3点) 指示等なし・対応等が期待どおり:減点なし、対応等が期待以下(軽微):△1、対応等が期待以下(中程度):△2、対応等が期待以下(それ以下):△3	指示等なし	指示等なし・対応等が期待どおり 減点なし	指示等なし		0点
合計				100	【4段階評価】 極めて良好 100点満点 良好 100～85点 良好 84～65点 努力が必要 64～45点 取消し等を検討 44点以下				全体的な評価 ①地域が持つ連携力を活かし、地域の多世代間の交流、郷土愛の醸成、次世代への継承を実現し、地域振興に貢献している。 ②学校や地域の様々な団体等をつなぎ、子どもから高齢者まで色々な世代が活躍する場を設けることで、複合施設の役割を果たしている。	極めて良好